



# ほのぼの



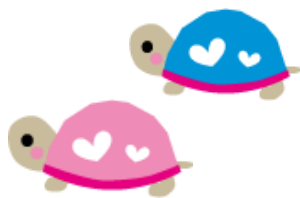
センター専属キャラクター  
こころちゃんとゆたかちゃん

## ご挨拶

今、道南地域は超高齢社会に入り、高齢者の認知症の対策は喫緊の課題となりました。本院では「亀田北病院もの忘れ疾患センター」を設置してこの問題に積極的に取り組んできました。それが評価されて平成24年4月に函館市にある渡辺病院、富田病院とともに北海道より「認知症疾患医療センター」の指定を受けました。現在、3センターと道南の行政機関、地域包括支援センター、認知症に取り組んでいる団体等と道南認知症医療連携協議会を組織して渡島・檜山地域の認知症の対策に取り組むこととなりました。また事務局を設け、2年毎の交代制にしています。

当センターにおきましても日常の外来・入院の診療はもとより、ご家族からの相談や地域への啓蒙活動に積極的に取り組んでいく所存です。

(センター長 井上芳郎)



# まるまる 「認知症の〇〇」



今回より「認知症の〇〇」というコーナーを設けていきたいと思います。  
今回のテーマは「認知症の種類」です。

《認知症》と一言で言っても、種類や症状は多種多様に渡ります。今回はその中の『**アルツハイマー型認知症**』についてお話ししたいと思います。

## ●アルツハイマー型認知症●

脳内で特殊なたんぱく質異常が起こり、結果脳細胞の変性、大脳の後半部（側頭葉、頭頂葉、後頭葉）の委縮によって生じる認知症で、認知症患者の約半数を占める。発症年齢は65歳以上が多く、女性に多い。認知症の自覚症状はないことが多く、ゆっくり単調に進行する。知能も全般的に低下する。

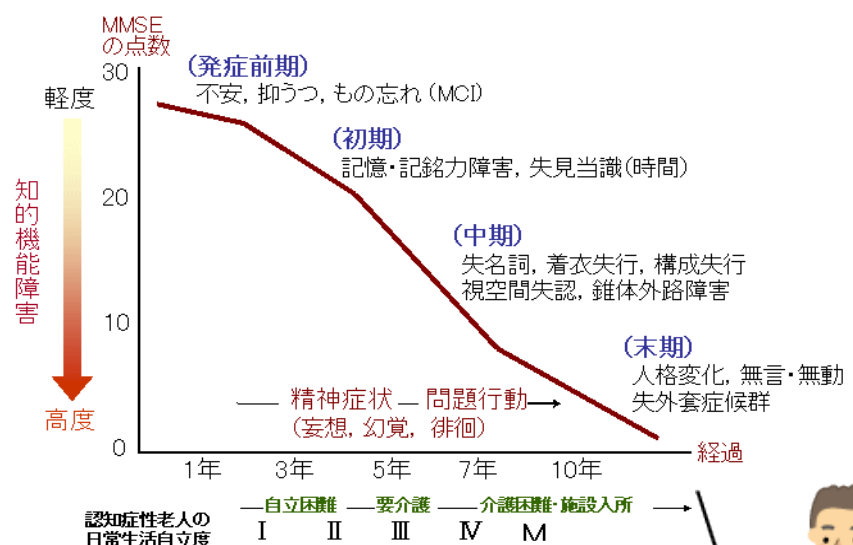
まず、脳の側頭葉と呼ばれる部分の海馬の脳神経細胞が減ることから始まり、海馬は短期記憶をつかさどる場所なので、病気の初期段階のうちには「今さっきの記憶」が思い出せなくなる。

発症前期としては、不安・抑うつ・睡眠障害や幻視妄想を認めることが多く、その後健忘・見当識障害・多動が現れ、失行・失語・失認、または失禁と続く。

現時点では明確な原因はわかっていない。

治療薬も現在飲み薬3種類と貼り薬が1種類があるが、根治的な治療薬ではなく、あくまでも症状改善薬ではあるが、早期に服用を開始すると、進行を抑える効果が期待できる。

### アルツハイマー型認知症の症状と経過



次回は「**脳血管性認知症**」についてお話しします。



# 活動報告

## 出前講座

平成25年2月22日

せたな町地域包括支援センター主催の介護教室へ行って来ました！認知症疾患医療センターと認知症への対応等についてお話しさせて頂きました。当日は天候も芳しくない中、30名もの参加者が来てくださり、本当に嬉しく思いました♪

質疑応答では「iPS細胞で認知症の治療が出来る日は来ますか？」といった難易度の高い質問もあり、内心ドキッとしました(^\_^;)とても楽しい講座になりました★



## 家族会

平成25年2月の家族会は、参加ご家族様より、講義を頂きました。サービス付き高齢者住宅や普段の介護で利用できるものなど、とてもためになる貴重なお話を聞かせていただきました。普段の介護の中で疑問に思うことなどにも答えていただき、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました！

是非、皆様のご参加お待ちしております。



## 地域向け介護講座

平成24年度から始めました地域向けの介護講座も無事1年目を終えることが出来ました。今年度は家族会との合同開催や、参加者数の増加を目指して行きたいと思います。

「誰かと話をしたい」「自分の悩みを誰かと共有したい」または「とりあえずストレスを発散したい！」等のお気持ちで参加してみてください。とってもアットホームな雰囲気ですよ♪



# お知らせ

## 地域向け介護講座・家族会 合同開催



開催日:平成 25 年 4 月 25 日(木)

時間: 14:00~

内容:老人保健施設・グランドサン亀田見学会

4 月の家族会は、地域向け介護講座と合同で、老人保健施設・グランドサン亀田での見学会を開催いたします。施設のスタッフが様々な質問にお答えしますので、施設入居をお考えの方、入居の予定はないが、どんなところか見てみたい方など、どなたでもご参加いただけます。是非この機会に皆様ご参加ください。

## 出前講座のご案内

認知症疾患センターでは、認知症の疾患・治療・予防・介護など、認知症に関する様々な出前講座を開催しております。皆様の地域で、認知症について気軽に相談できる場所にして頂いたり、日頃の疑問を解決できる機会に是非ご利用していただければと思っております。

認知症疾患センターの医師・看護師・精神保健福祉士・臨床心理士が無料で講座をいたしますので、ご要望のある方はご一報いただければと思います。

## 編集後記

雪解け、草木の芽吹き。待ち焦がれていた春の足音がようやく聞こえました。

今年度も認知症疾患医療センターとして、皆様方に認知症のことを知ってもらい相談して良かったと思って貰うよう取り組んで行きます。

どうぞお気軽に御相談ください

季刊誌担当 藤村・本間・川崎

### 【発行元】

医療法人 亀田病院 分院 亀田北病院  
認知症疾患医療センター

〒041-0802

函館市石川町 191 番地 4

センター専用フリーダイヤル

0120-010-701

FAX専用ダイヤル

0138-46-5505

ホームページ

URL

<http://www.hakodate-kameda-hp.com>